

中津川市上下水道だより

中津川市上下水道事業経営審議会の開催について

中津川市の上下水道事業の経営の健全化を目指し、今後の経営の在り方についてより広く市民の皆様からご意見をいただき、上下水道事業の経営に関する重要事項についてご審議いただくことを目的とした審議会です。

《答申いただきたいこと》

●水道事業

- ①水道事業のあり方について
- ②経営戦略の見直しについて

●下水道事業

- ①下水道事業のあり方について
- ②経営戦略の見直しについて

《審議会の予定・内容》

令和5年3月8日に第1回を開催し、19名の方に委員委嘱、市長から審議会へ諮問し、水道事業、下水道事業の現状と課題についてご説明しました。令和6年中に答申をいただくよう、令和6年度においても3回程度開催する予定です。

第5回（R6.8月上旬）

●水道事業

経営戦略の見直しについて

●下水道事業

経営戦略の見直しについて

第6回（R6.9月中旬）

●答申の素案

●水道事業

広域連携について

●下水道事業

広域連携について

第7回以降

令和6年中の
答申を
目指しています



令和6年度当初予算の概要について

上下水道事業は、地方公営企業法に基づき、独立採算制で運営しており、施設の維持管理等を水道料金や下水道使用料により賄い、安定した水道水の供給、適切な汚水処理を目指しています。

安定した運営をするための管路の耐震化・施設の長寿命化事業や、リニア開業に向けての施設整備などに多額の投資が必要になりますが、国などの補助事業の活用や、計画的な借入を行いながら、安全・安心で持続可能な上下水道事業の運営に努めて参ります。

令和6年度予算において、水道事業では、今般の社会情勢における本市の物価高騰対策の一つである水道料金改定の見送りに伴い不足する財源補てんとして、3億円の補助金（市からの繰入金）を計上しました。今年度は2年度目となり、1億5千万円増額しております。また、漏水が増加傾向にあるため、漏水調査を強化し、減少を図ります。

下水道事業では、新規事業として、下水道接続を促進するため、国庫補助金を活用し、下水道接続のための配管工事費や単独浄化槽、汲取り槽撤去費の支援を行います。（R6～8年度）

その他、水道事業と下水道事業の令和6年度の主な予算概要を紹介します。



水道事業

・配水管耐震化事業

安全・安心な水を安定して供給するため、老朽管更新工事及び道路改良等に伴う水道管布設工事では耐震管を使用します。

・浄水場浄水機能改善事業

山口大沢浄水場に急速ろ過機を設置します。

・リニア中央新幹線関連受託事業

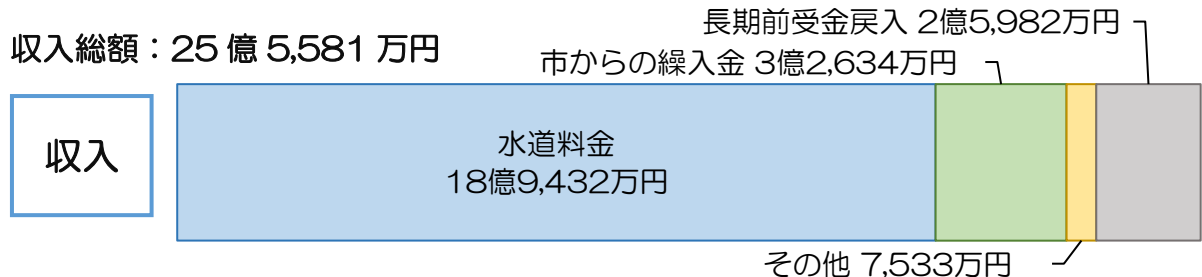
リニア関連施設へ給水を行う施設の詳細設計等を実施します。

・中津川駅周辺管路更新事業

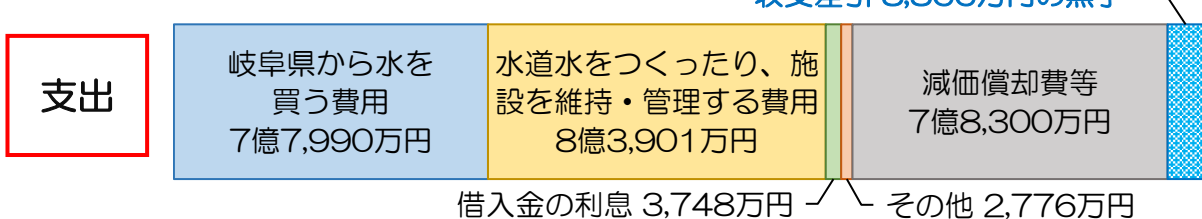
中津川駅周辺市街地における老朽管更新工事（R4～6年度）を実施します。



☆収益的収支☆ …経営活動に伴い発生する収支を表します。



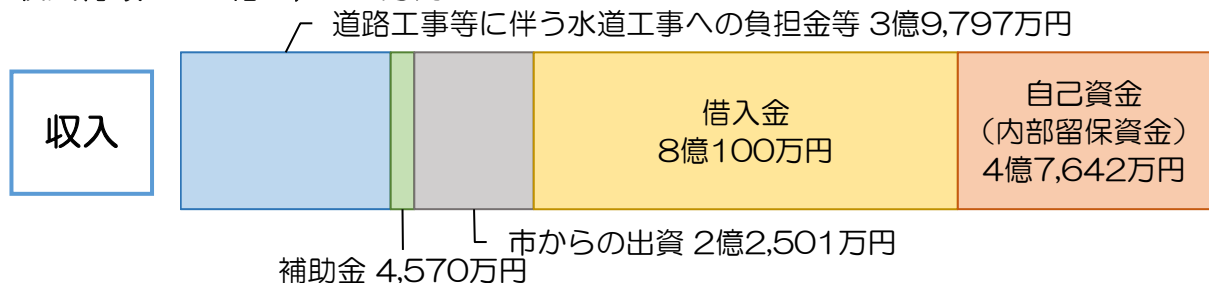
支出総額：24 億 6,715 万円



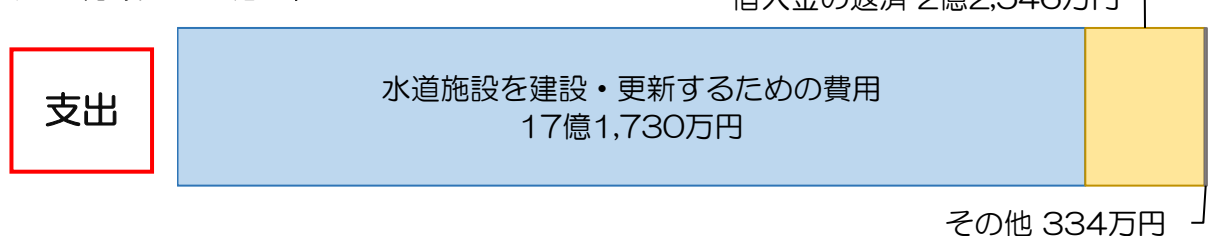
水道事業については、市の物価高騰対策の一つである水道料金改定の見送りに伴い不足する財源補てん（市からの繰入金）により、令和6年度は収益的収支差引が黒字となっています。

★資本的収支★ …施設・設備の整備に使用するための収支を表します。

収入総額：14 億 6,968 万円



支出総額：19 億 4,610 万円



下水道事業

・下水道整備事業（坂本処理区）

リニア開業に向けて、駅周辺区画整理にあわせて下水道未整備エリアの整備を実施します。

・下水道施設長寿命化対策事業

ストックマネジメント計画（改築施設の優先順位をつけ計画的・効率的に管理する計画）に基づき、中津川市浄化管理センター監視装置更新や蛭川地区のマンホールポンプ制御盤取替等を行います。

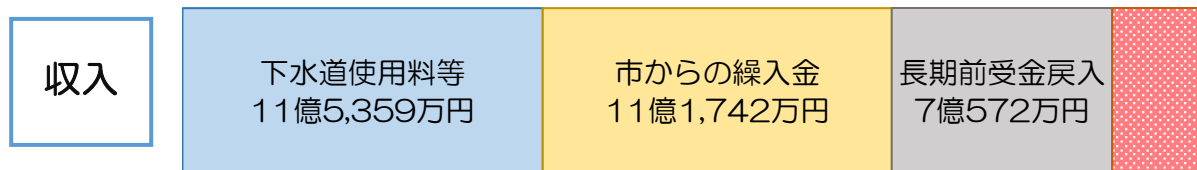
・処理場等改良事業

処理場やマンホールポンプの機械設備等の更新を行います。



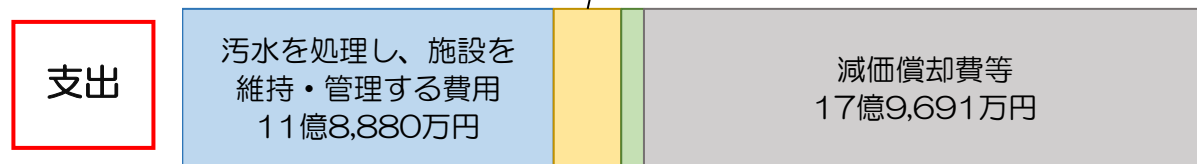
★収益的収支★ …経営活動に伴い発生する収支を表します。

収入総額：29 億 7,673 万円



収支差引 2億9,504万円の赤字

支出総額：32 億 7,177 万円



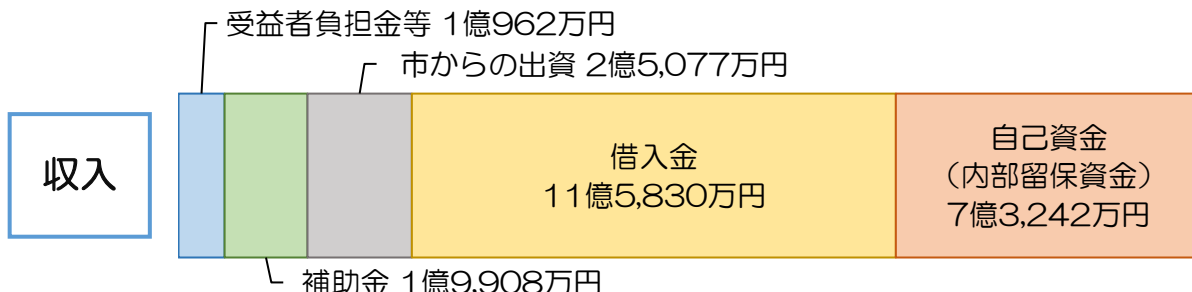
その他 7,165円

下水道事業については、浸水想定区域図作成業務や WBC システム構築※により費用が増加しており、令和6年度は収益的収支差引が赤字となっています。

※WBC システム…下水道施設の情報を集約し、タブレット端末などを用い現場で確認することができる。

★資本的収支★ …施設・設備の整備に使用するための収支を表します。

収入総額：17 億 1,777 万円



補助金 1億9,908万円

支出総額：24 億 5,019 万円



その他 682万円

予算の詳細は、中津川市ホームページに掲載しています。▶



◇ 用語解説 ◇

減価償却費・・・長期間にわたって使用される固定資産の取得に要した支出を、その資産が使用できる期間にわたって費用を配分したものです。

例えば、5千万円で管路を取得して50年間使用する場合、取得した翌年から50年間、年100万円を費用として計上します。

長期前受金戻入・・・減価償却費の対の考え方です。固定資産取得のための収入源に補助金などがあった場合は、収益も減価償却と同じ期間で配分します。

例えば、5千万円のうち1千万円の補助があった場合、収入した翌年から50年間、年20万円を収益として計上します。

○整備した年だけが負担増とならず、施設・設備を利用する世代間で均等に負担することができます。
○また、残っている費用を現在の資産価値として、施設の老朽化を調べる指標にもなります。



水道の漏水について

道路などでの漏水について情報提供のお願い

市では安全・安心な水を安定的に市民の皆様にお届けするため、漏水調査を実施していますが、全ての漏水を発見するには至っていません。また、漏水件数は年々増加傾向にあります。（R5年度は前年比約1.4倍の漏水修繕を行いました。）

〈漏水が疑われる状況〉※写真参照

- ・雨が降っていないのに道路が濡れている
- ・いつも水気の無い所が濡れている など

上記のような状況は、漏水の可能性があります。漏水は、貴重な水の浪費となるだけでなく、**断水や道路の陥没などを引き起こす原因となります。**

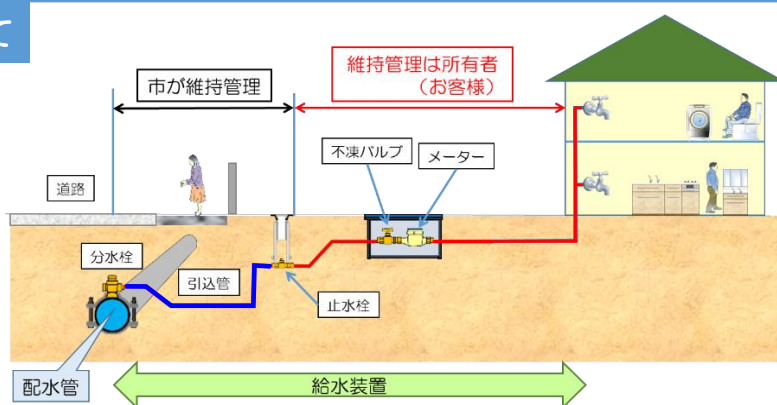
漏水が疑われる場所を発見した際には、お手数ですが水道課へご連絡ください。（内線514）



宅地内や家の中の漏水について

〈漏水が疑われる状況〉

- ・宅地内から水が湧き出ている
- ・蛇口を閉めても水が漏れている
- ・心当たりがないのに、水道の使用水量（料金）が極端に増加した など



止水栓から宅地内の水道管、メーターなどはお客様で管理していただくものです。
そのため、お客様の管理部分での漏水対応にかかる費用は原則お客様負担となります*。
（※外から確認できない部分の漏水に限り、料金の減免を受けられる場合があります。）

中津川市上下水道料金センター（0573）62-1285 までご相談ください。）

宅地内や家の中で漏水が疑われる場所を発見した際には、中津川市指定工事店に修理を依頼してください。こまめに点検をして、トラブルを未然に防ぎましょう。